社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和01年12月17日

計画の名称	快適諫早汚水処理施設整備計画（重点）												
計画の期間	令和０２年度　～　令和０６年度　(5年間)									重点配分対象の該当	○		
交付対象	諫早市												
計画の目標	下水道を整備することにより、生活環境の改善及び公共用水域の水質改善を図り、循環型社会の形成や地球規模での環境保全を推進する。 また、適切な維持・管理・防災・減災対策及び経営の効率化を推進し、長期的に継続可能な下水道の実現を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	5,216	A	5,216	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R１末	R４末	R６末
1	諫早市の下水道処理人口普及率を６４％（R１末）から６９％（R６末）に向上させる。			
	下水道処理人口普及率 下水道を利用できる地域に住む人口（人）／行政人口（人）	64%	67%	69%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

案件番号：　0000537999

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	諫早市	直接	諫早市	管渠（汚水）	新設	諫早湾処理区　汚水管渠整備	Φ７５～Φ３５０　A＝５６ｈａ	諫早市	■	■	■	■	■	2,272		－
	A07-002	下水道	一般	諫早市	直接	諫早市	管渠（汚水）	新設	大村湾処理区　汚水管渠整備	Φ７５～Φ２５０　A＝４１ｈａ	諫早市	■	■	■	■	■	1,508		－
	A07-003	下水道	一般	諫早市	直接	諫早市	管渠（汚水）	新設	飯盛処理区　汚水管渠整備	Φ７５～Φ２５０　A＝３１ｈａ	諫早市	■	■	■	■	■	898		－
	A07-004	下水道	一般	諫早市	直接	諫早市	管渠（汚水）	新設	高来処理区　汚水管渠整備	Φ７５～Φ１５０　A＝１４ｈａ	諫早市	■	■	■	■	■	538		－
											小計						5,216		
											合計						5,216		

案件番号： 0000537999

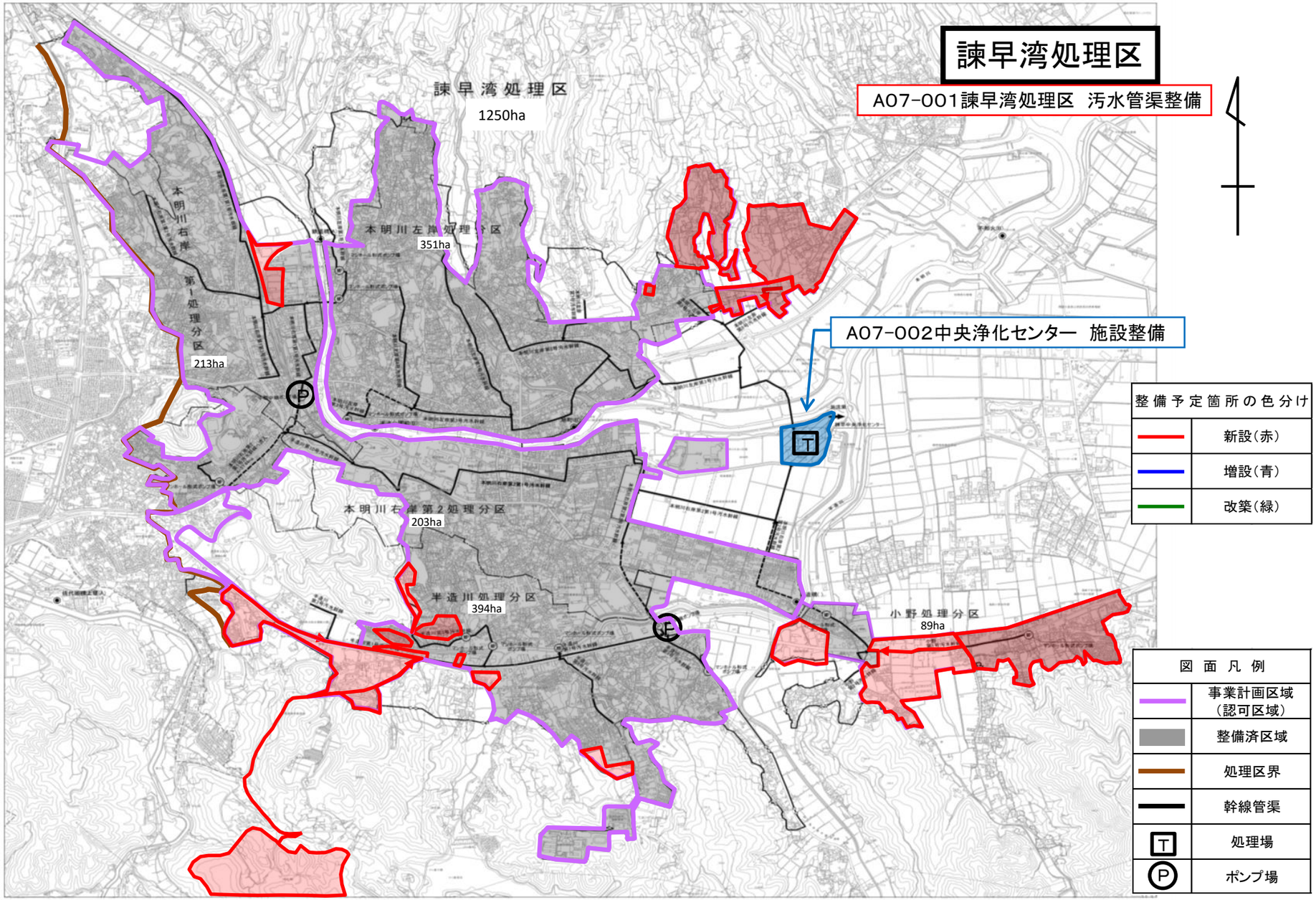
交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R02	R03	R04		
配分額（a)	495	465	510		
計画別流用増△減額（b)	15	0	0		
交付額（c=a+b)	510	465	510		
前年度からの繰越額（d)	0	210	243		
支払済額（e)	300	432	536		
翌年度繰越額（f)	210	243	217		
うち未契約繰越額(g)	33	72	69		
不用額（h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))%	6.47	10.66	9.16		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		近接事業との迂回路調整により、工事期間の確保が出来ない工事が発生したもの。			

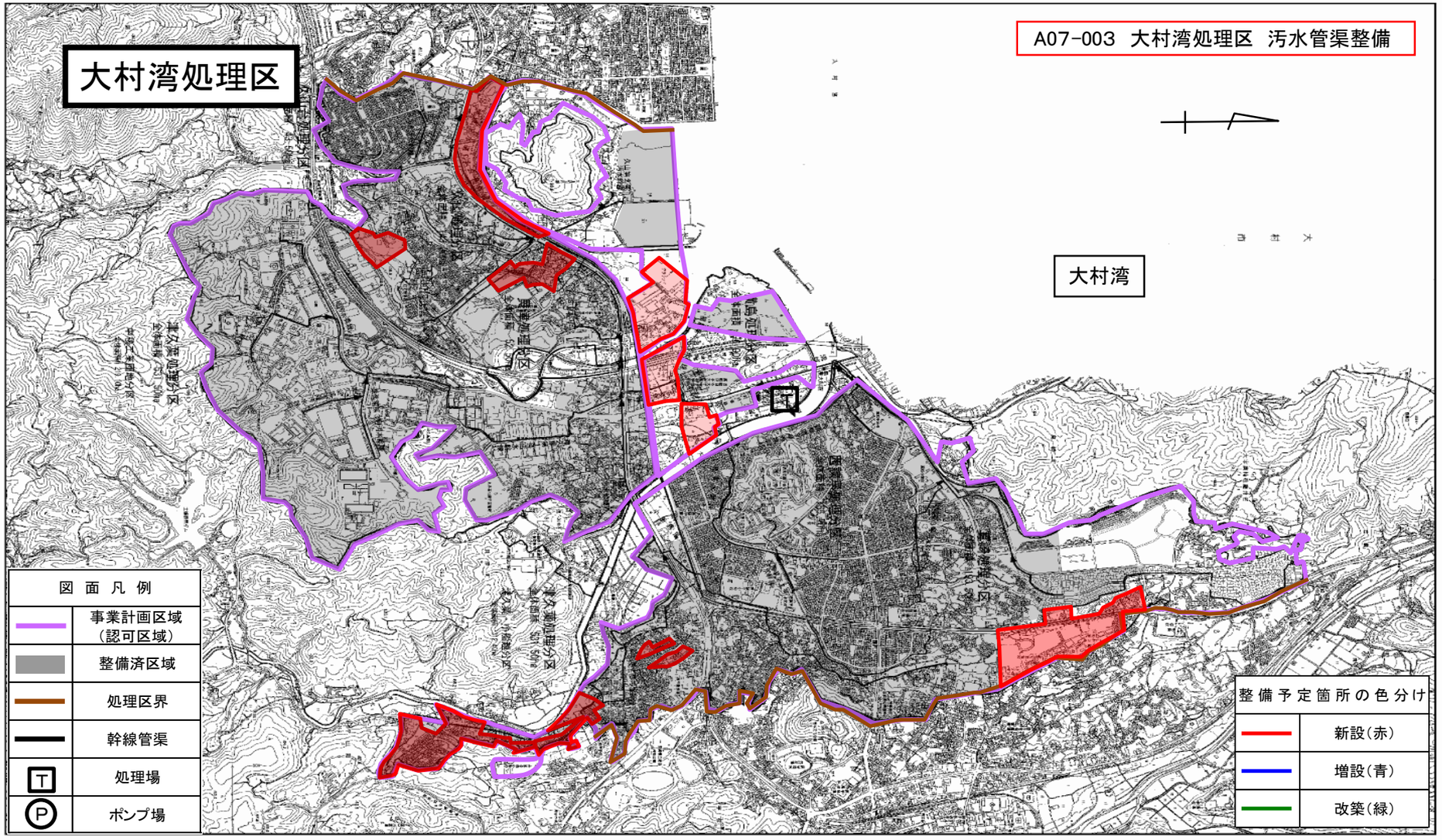
社会資本総合整備計画

計画の名称	快適諫早汚水処理施設整備計画（重点）		
計画の期間	令和2年度　～　令和6年度　（5年間）	交付対象	諫早市



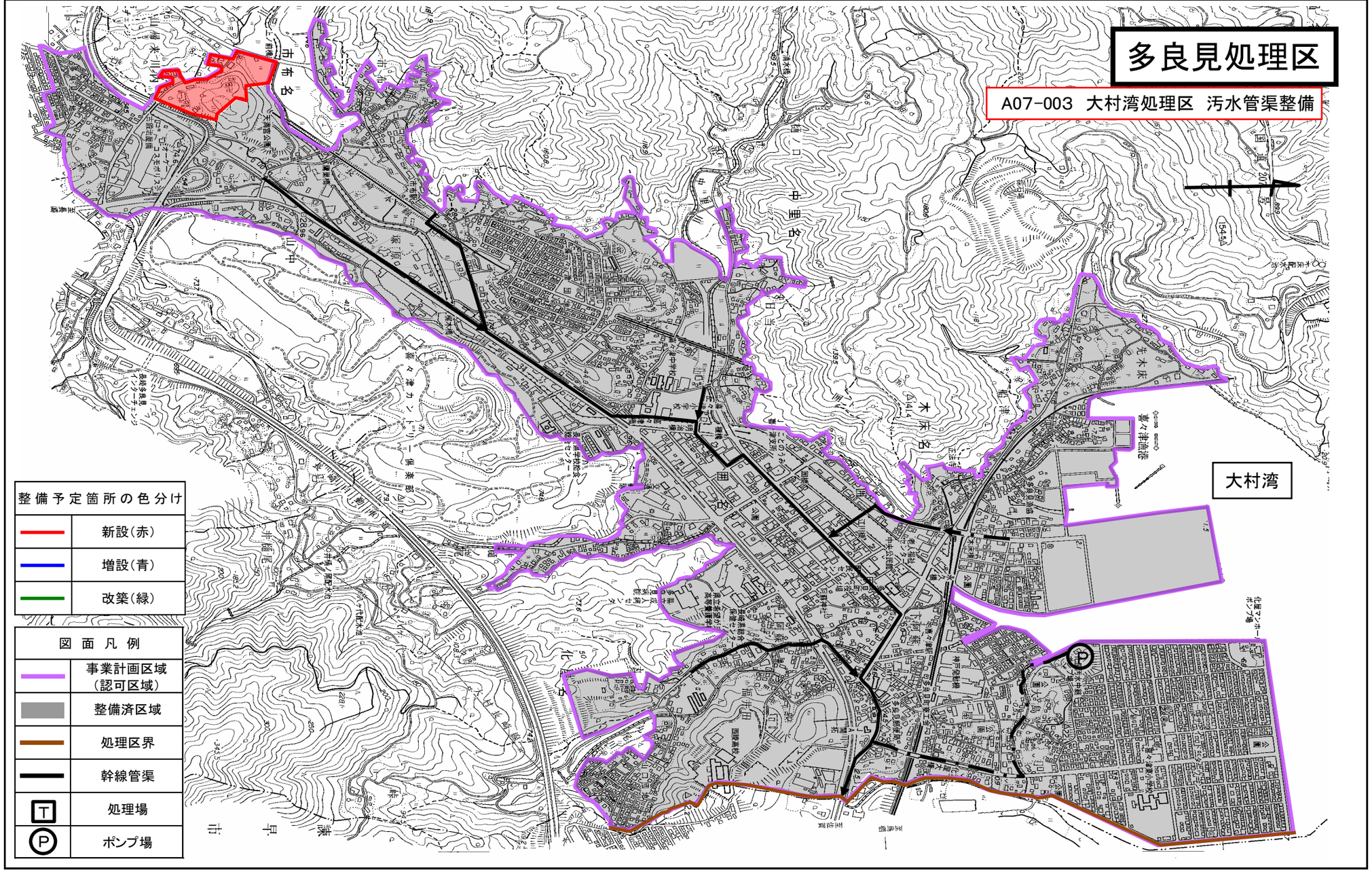
社会資本総合整備計画

計画の名称	快適諫早汚水処理施設整備計画（重点）		
計画の期間	令和2年度　～　令和6年度　（5年間）	交付対象	諫早市



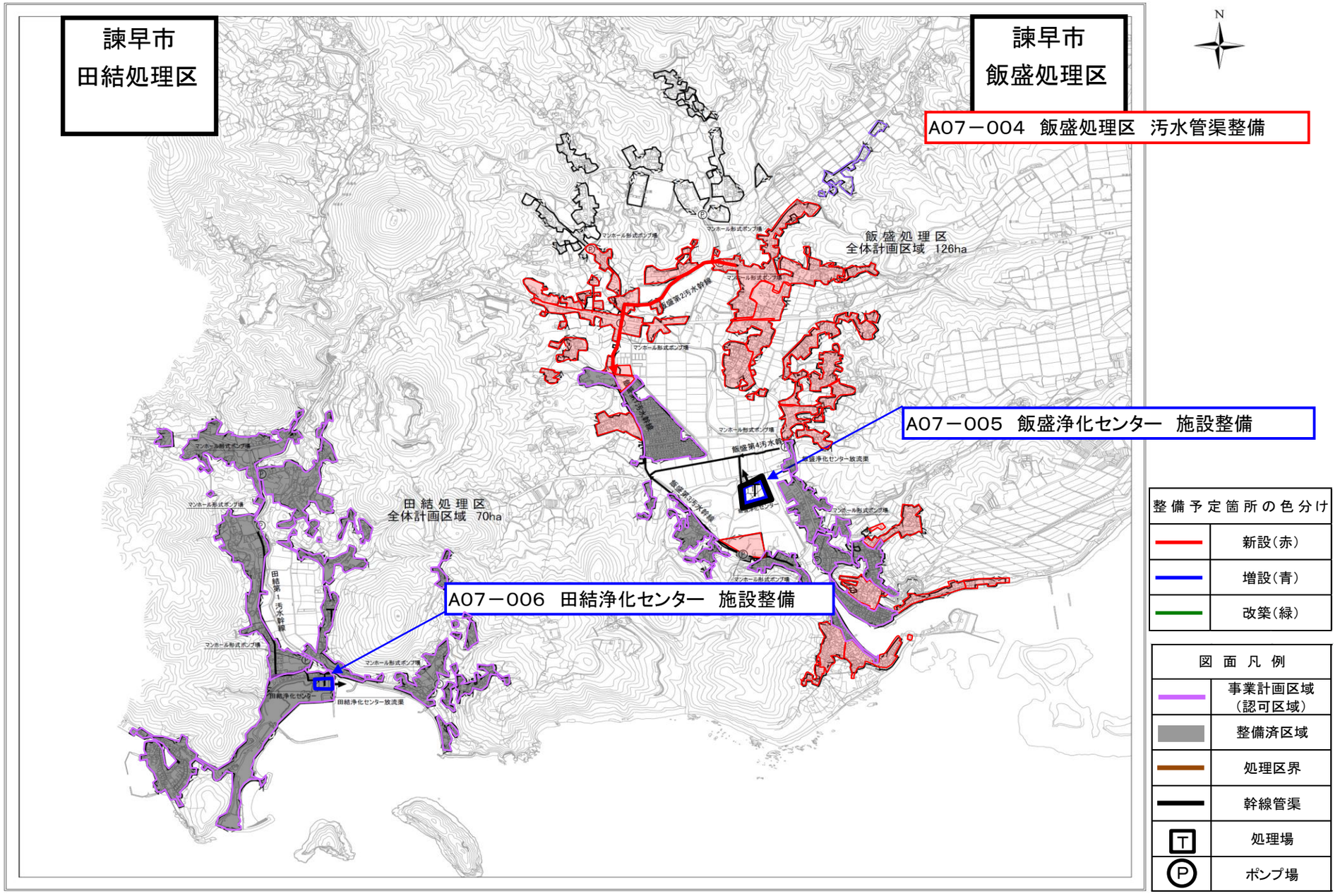
社会資本総合整備計画

計画の名称	快適諫早汚水処理施設整備計画（重点）		
計画の期間	令和2年度　～　令和6年度　（5年間）	交付対象	諫早市



社会資本総合整備計画

計画の名称	快適諫早汚水処理施設整備計画（重点）		
計画の期間	令和2年度　～　令和6年度　（5年間）	交付対象	諫早市



社会資本総合整備計画

計画の名称	快適諫早汚水処理施設整備計画（重点）		
計画の期間	令和2年度　～　令和6年度　（5年間）	交付対象	諫早市

